

「瑠璃色の 地球も花も 宇宙の子」 山崎 直子

～「夢」は一步一步の着実な努力の積み重ねの先にある～

平成二十四年度進路講演会
 演題「宇宙からのメッセージ」
 講師 山崎直子氏(元宇宙飛行士)
 宇宙政策委員会委員

平成24年度の進路講演会は、11月8日（木）午後、本校体育館において、元宇宙飛行士の山崎直子氏をお招きして開催された。

「宇宙からのメッセージ」という演題で、宇宙飛行士になるまでの経緯・宇宙に行くまでの厳しい訓練や紆余曲折の時期のこと・そして地上と異なる宇宙での生活や実験の話を、貴重な写真をスクリーンに映しながら講演された。

「星を見る会」（小1）での感動を手はじめとして、幼い頃からの宇宙への憧れが、次第に現実のものになっていく過程が語られた。女子高（お茶の水女子大学附属高等学校）時代は、世界が広がった時期であり、先生から紹介された『道程』と『ニーバーの祈り』という詩は、人生に悩んだ時や辛い時の糧になったという。「日頃の土台作りを疎かにしないことが『夢』実現へつながる」といった人生観も、折に触れて披露された。『夢』は一步一步の着実な努力の積み重ねの先にある。その努力を重ねて宇宙飛行士になった山崎氏は、楚々とした気品と傲らない自負を備えた方で、知性あふれ、感性豊かな飾らない語りで私たちを魅了した。

私たちの心の中に確固たる鮮烈なメッセージが届けられた講演であった。なお、色紙には「われら宇宙の子」と揮毫していただいた。



ご講演中の山崎氏

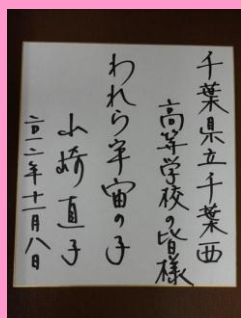
日本人では、2人しかいない女性宇宙飛行士の「山崎直子」氏が、我が千葉西高校に来校された。全国を講演で飛びまわる多忙の中、おいでいただいたことは、私たちにとって大変幸運であり、この上なく光栄なことであった。



学校要覧を御覧になる様子

※講演に先だち、校長先生から講師紹介があり、現在、宇宙政策委員会委員や立命館大学客員教授を務められていること。千葉県松戸市で誕生され、東京大学大学院修了後（アメリカ留学を含む）に現JAXAに入社、スペースシャトル搭乗のこと等が紹介された。

また、講演終了後、生徒会から御礼の言葉と花束が贈呈され、会場をあとにされた。なお、保護者の方も例年の倍ほど聴講に来られたので、1, 100余名の聴衆であった。

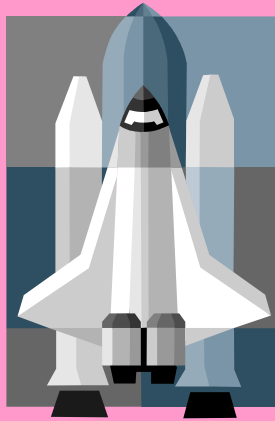


戴いた色紙

次のページへ



日暮校長・平野教頭
山崎直子氏・鳥羽田教頭
(校長室にて)



国際宇宙ステーションからの景色
(地球と太陽が見える)

【講演内容からの一口メモ(一口メッセージ)】

◇高校時代に、社会科の先生から「テレビを見るときには、すぐそばに『三種の神器』を置いておきなさい」ということを教わった。『三種の神器』とは、国語辞典・英語辞典・地図帳(世界地図)のことで、わからないことがあったら3分の1でも4分の1でもいいから調べなさいというもの。自分で調べる習慣が身に付いた。

◇Q.「宇宙で色つきのシャボン玉はできるか」(娘との約束の実験)

A. 重力がないため、色水がまんべんなく球体に回り全体が色づいた。

◇Q.「宇宙に蜘蛛を持って行ったらどうなるか」

A. 地上よりもより形の良い巣を作った。

◇宇宙では、人間の体も変化する。身長は、2～5cm伸びる。体重は、減る傾向。足が細くなる。顔がむくむ。

◇水などの飲み物(液体)は、ストローで吸う。尿をリサイクルして飲み水に変える。

◇今はインターネットも使用できる。シャンプーは、水なしでできるもので行った。

◇睡眠時は、寝袋を取り付けて寝た。無重力の世界では上下がないのでどこでも寝られますが。

◇スペースシャトルは、秒速8km、時速2万8000km、マッハ25で地球を90分で回る。45分ごとに地上の昼夜が訪れる。

◇宇宙では、上下がないが、足があるほうが下と思える適応能力がある。しかし、日頃、物を一つの方向から見ているのかなあとも思う。(物事は、)当たり前はなく、絶妙なバランスの上に成り立っている。

◇地球の素晴らしさを感じる。宇宙から見た地球は、一つの宇宙船のように見える。

◇皆さんの中に「月に行く人」もいるんじゃないかな。そんな時代です。そして、高校時代は、人生の土台作りの時期です。

【著作からの引用】

「小学校の理科の授業で、夜空にうかぶ星々も、人間も、ほとんど同じ成分からできていることを知り、あ、わたしたちも宇宙のかげらなんだなと、宇宙のことを身近に感じたのを覚えています」

『夢をつなぐ 山崎直子の四〇八八日』 2010/7/31発行 角川書店

『何とかなるさ！ ママは宇宙へ行ってきました』 2010/2/11発行 サンマーク出版

『なおこ、宇宙飛行士になる』 2010/9/15発行 角川書店(角川つばさ文庫)

『瑠璃色の星』 2010/7/21発行 世界文化社

『宇宙飛行士になる勉強法』 2012/8/10発行 中央公論新社

山崎直子氏の著作



◎この本は、私がもし将来、宇宙飛行士養成学校で教えることがあったら、未来の宇宙飛行士たちに何を伝えたいだろう、そう考えながらまとめてみました。

(『宇宙飛行士になる勉強法』あとがき冒頭より)